

環境科学分科会（第25期・第8回・議事要旨）

■日 時：令和5年5月12日（金）11:00～12:00

■会 場：日本学術会議＋ハイブリッド開催

■出席者：（敬称略）

北川、所（オンライン）、阿尻、大河内（オンライン）、大政、桑野（オンライン）、小崎（オンライン）、後藤（オンライン）、谷（オンライン）、辻（オンライン）、恒川、野田、藤岡沙都子、真木、宮崎（オンライン）、山本（オンライン）、吉田（オンライン）、和田（オンライン）、藤岡恵子

■欠席者：（敬称略）

花木、平尾、安田

■配布資料：

資料1 第7回分科会議事要旨

参考資料1 第7回分科会議事メモ

参考資料2 日本学術会議公開シンポジウム「カーボンニュートラル時代の熱エネルギー」（2023年5月12日開催）ポスター

■議 題：

（1）前回議事要旨確認

委員長より、資料1について説明があり、これを承認した。

（2）シンポジウム企画について

委員長より、9月頃にシンポジウムを開催できないかという提案があり、意見交換を行った。恒川委員がとりまとめ役となり、土地劣化・生態系管理等に関するフィールド系のアクションリサーチを中心として、知識から行動へというような内容での企画を検討することにした。

（3）ワーキンググループの活動について

各グループでの活動状況について各世話人から報告がなされた。今後の分科会で、本期の各WGでの活動（研究会での発表者・発表内容等）について各WGから報告し、それを議事要旨に記録することとした。

（4）意思の表出（本分科会の記録）について

各ワーキンググループからの活動報告等をもとに協議した結果、本分科会の記録として

は触媒化学・化学工学分科会と共同で報告を出すこととし、本分科会単独での記録は今期は出さないこととした。

(5) その他

今期の残り期間の活動について意見交換を行った。6月末までにシンポジウムの企画案を本分科会でメール審議するとともに幹事会にあげる。9月のシンポジウムの際には午前中に分科会を開催することにした。

以上